

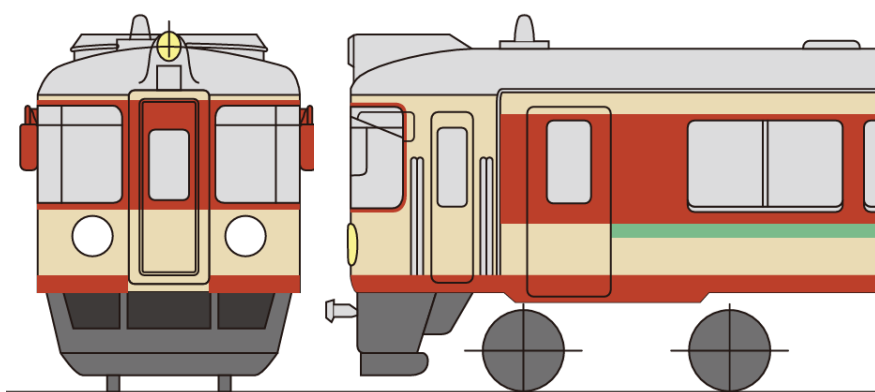
<NEWS RELEASE>

2025 年 1 月 28 日

WILLER TRAINS 株式会社

宮津線 100 周年記念 リバイバル列車『みやづ号』を運行！ ～国鉄時代の車両をイメージしたラッピング列車が丹鉄沿線を駆け抜ける～

京都丹後鉄道(以下「丹鉄」)を運行する WILLER TRAINS 株式会社(本社:京都府宮津市、代表取締役:飯島徹)は、宮津線の開業 100 周年を記念し、国鉄時代に丹鉄線内を走行していた「キロ 28」をイメージしたリバイバル列車『みやづ号』(URL:<https://trains.willer.co.jp/event/miyazu-train/>)を、2025 年 2 月 1 日(土)より運行します。



「キロ 28」は、国鉄時代に京都から福知山・網野・城崎などを結ぶ「急行丹後」として 1996 年まで運行していました。現在丹鉄で運行している「KTR700 形」や「KTR800 形」の車体側面のデザインは、「キロ 28」がモデルとなっています。

今回のリバイバル列車『みやづ号』の運行は、宮津線 100 周年を記念し、国鉄時代の交通を支え、多くの人に愛されてきた「キロ 28」を通じて沿線を盛り上げたいという思いから実現させました。

リバイバル列車『みやづ号』は、KTR700 形を使用し、ボディーカラーは「キロ 28」と同じ温かみのあるオレンジ色とクリーム色、グリーンラインで再現しています。往年の鉄道ファンや地域住民の方には、昭和の鉄道情景を思い起こし懐かしさを感じていただけ、初めて見る方には新鮮だけどどこか懐かしい気持ちになるデザインになっています。

また、運行開始に合わせて「『みやづ号』運行開始記念企画きっぷ」を販売します。丹鉄線内の普通・快速列車が乗り放題で、利用日当日は何度でも乗り降りしていただけます。

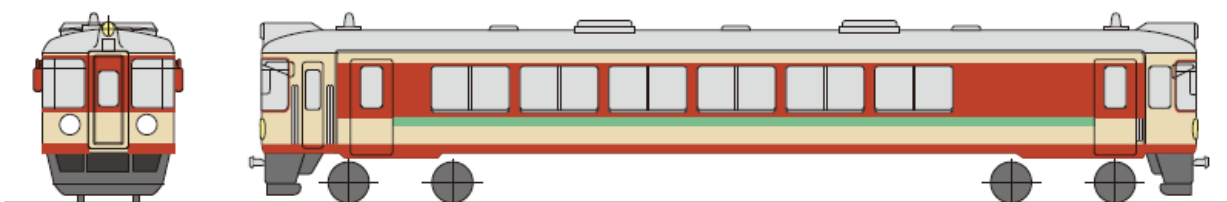
「キロ 28」に乗りしたことのある方もない方も、この機会にリバイバル列車『みやづ号』に乗りいただき、当時に思いを馳せながら、丹鉄沿線の移動をお楽しみください。

今後も、京都丹後鉄道は、地域の皆様に愛される鉄道を目指してまいります。

※由良川橋梁走行する写真は、運行当時の様子です。一部『みやづ号』のカラーリングとは異なります。

■リバイバル列車『みやづ号』詳細

- ・運行日:2025年2月1日(土)～ ※車両検査日除く
- ・運行区間:西舞鶴駅～豊岡駅
- ・車両数:1両
- ・利用料金:無料 ※乗車区間の運賃のみで乗車可能
- ・運行ダイヤ:丹鉄 HP (<https://trains.willer.co.jp/event/miyazu-train/>)にてお知らせします。
- ・デザイン:
外装:「キロ 28」を模したカラーとライン
ヘッドマーク:『みやづ号』の「みやづ」の文字と、天橋立の「飛龍観」をイラスト化 ※3月31日(月)まで装着予定



リバイバル列車『みやづ号』車両ラッピング



車両ラッピングイメージ



ヘッドマーク

■運行記念企画乗車券の発売について

- ・名称:『みやづ号』運行開始記念企画きっぷ
- ・発売期間:2025年2月1日(土)～ 各駅の営業時間開始～終了まで
- ・きっぷの内容:丹鉄全線の普通列車、快速列車が有効期間内の1日限りで乗り放題
※特急列車・丹後あかまつ号ご利用の場合は別途、特急券・乗車整理券が必要となります。
- ・有効期限:発行日より1ヵ月
- ・発売金額:大人 2,000円 / 小児 1,000円
- ・購入特典:リバイバル列車『みやづ号』限定缶バッジ 2個
- ・発売箇所:丹鉄 福知山駅、西舞鶴駅、宮津駅、天橋立駅、豊岡駅



表面

◎「みやづ号」運行開始記念企画きっぷ 大人 2,000円 / 小児 1,000円

- 有効期限内の日限り利用可能で、何回でも乗り降り可能です。
- 有効期限は発行日より1ヶ月です。
- 払い戻しはできません。
- 丹後線内の普通列車・快速列車がご利用可能です。
- 特急列車・丹後あかまつ号をご利用の場合は別乗・特急券・特別乗車券・乗車整理券が必要となります。

	ご利用日	発行駅	
	当日のみ有効	発行日	

『みやづ号』運行記念企画きっぷ



リバイバル列車『みやづ号』限定缶バッジ

※画像は全てイメージです。

※数量限定のため、無くなり次第終了となります。万が一完売の場合はご了承ください。

※WEB・旅行会社での取り扱いはございません。

※きっぷに関する詳細は、丹鉄 HP (https://trains.willer.co.jp/planned_ticket/) をご覧ください。